



国立大学法人 千葉大学  
National University Corporation  
Chiba University

## ニュースリリース

平成25年4月26日  
千葉大学医学部附属病院

### 小児科・小児外科の病棟でアニマルセラピーを導入 今後、定期的にセラピードッグが訪問します

千葉大学医学部附属病院では、公益社団法人日本動物病院福祉協会（JAHA）のCAPP活動（人と動物とのふれあい活動）に賛同し、アニマルセラピーを4月24日、みなみ棟3階（小児科・小児外科病棟）クリーンルームで初めて実施しました。

病棟にやってきたのは、トイプードルやドーベルマンなど、5頭のセラピードッグたち。子どもたちは最初、緊張気味でしたが、背中を擦ったり、抱っこや餌を与えたりしているうちに緊張もほぐれ、病室から出られない子どもたちもドア越しに手を合わせるなど、楽しい時間を過ごしました。

今回、アニマルセラピーの導入を考案した小児科 落合秀匡医師は、「子どもたちが楽しく過ごしてくれたのでよかったです。セラピードッグにふれあうことで、つらい治療を乗り越えられる力になってくれれば」と期待しています。

病院では、今後も定期的なセラピードッグ訪問を考えています。取材をご希望される場合は、下記までご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。

#### ※セラピードッグとは

人とふれあうことが大好きな性格で、健康・衛生・しつけ面においてきちんとした管理のもと、病院や福祉施設を訪問する犬のことをいいます。健康診断や腸内細菌検査の実施（病院訪問の場合には年2回）、前日にはシャンプーを行い、爪や耳なども清潔な状態で訪問しています。



本件に関するお問い合わせ先  
千葉大学医学部附属病院  
小児科 助教 落合秀匡 医師

Tel : 043-222-7171

E-mail : ochiaih@faculty.chiba-u.jp

取材に関するお問い合わせ先

千葉大学医学部附属病院  
総務課 広報係 下條・三村

Tel : 043-226-2225 Fax : 043-224-3830

E-mail : xae6025@office.chiba-u.jp

(セラピードッグとふれあう子どもたち)



(セラピードッグを散歩する子どもたち)

